

# 三心を磨く

学校だより NO. 39

平成30年 10月16日(火) 発行

須坂市立東中学校

文責：金井 勝久(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## ◇10月、残り6ヶ月間のスタート～生徒会活動、新たなステージへ～◇

感動と達成感に溢れた東祭が終わり、そのふり返り(反省)が2日(火)、まずは学級で行われました。生徒たちは、東祭に挑んだ自分の取組を「準備の段階から2日間の当日」までふり返り、自分や学級として頑張れた点や課題を明らかにしました。

次に生徒会委員会を行い、委員としての自分の反省を仲間たちと共有し、委員会としてのよかった点と課題をはっきりさせました。

そして3日(水)、生徒集会を開き、「第41回東祭」を総括しました。

その中で下条生徒会長を中心とする現生徒会執行部は、東祭の成果と課題を把握し、残された

3ヶ月間の道筋や各委員会で進めて行く取組を発表しました。その取組の趣旨は、実に理路整然としたものであり、発表の中に生徒会役員の成長が見てとれました。

各委員長の発表の中で、図書・学芸委員長の長谷川さんから「1学期から創り上げてきた歌声を絶やさない！」ために、「これからもサルビア・コスモスの縦割りチームで『翼をください』の混声三部合唱の歌い合いを行い、コンテストを開催したい」という提案がありました。職員も同じ思いを抱いていたので、生徒たちの中から提案されることに幸せを感じました。

また、各種収集活動やごみ拾い登校で「全校100%を絶対に達成する！」といった決意や、「よくなってきている清掃をさらに向上させていく」ことなども提案され、東祭のテーマとして、生徒たちが追いかけている「全進の先にあるもの(こと)」が具体的に示されました。

東祭の終わりが取組の終わりではなく、よかった取組はさらに続け、課題として見えてきたことは修正し、新たな取組を始めようとするこの生徒会のスタンスに感激しています。

ここで、下条会長の全校生徒にむけた「あいさつ」をご紹介します。

… 前略 … 皆さん、2日間に渡って行われた「第41回 東祭」お疲れ様でした。100日間に及ぶ準備を、決して手を抜くことなく、全校で力を合わせて取り組むことができたおかげで、「最高の東祭」にすることができました。ありがとうございました。

これからの時期は、3年生から2年生へと生徒会がバトンタッチされます。生徒会は、会長や委員長の役員だけではまわりません。2年生全員で引き継ぐことを意識してください。1年生は来年先輩になります。自分のことだけでなく、周りを見られるようになりましょう。そして3年生は、「自分の進路の実現」に向かって、勉強を頑張ってください。… 後略 …

3年生が中心となって進められる生徒会も、残すところあと3ヶ月です。この残された時間の中で3年生はやり残したことや伝えたいこと、つなぎたいことをやり切り、2年生は生徒会を引き継ぐ者として3年生の姿から説教的に意欲的に学び、1年生は先輩となることを自覚しながら生徒会活動に参画してほしいと願います。生徒会活動、これからが「実りの時」です。



## ◇◇ 市内中学校卒業学年親善音楽会行われる！ ◇◇



11日(木)、今年も須坂市内の4つの中学校がメセナホールに集まって、「市内中学校卒業学年親善音楽会」が行われました。

本校の3年生は66名。一番多い墨坂中の3分の1であり、市内で最も少ない人数(墨坂中185人 相森中110人 常盤中120人)です。ですが、「合唱は人数でない」ということを、改めて教えてもらった時間となりました。

メセナホールに着いた3年生は、ホールの大きさや他校の人数の多さに戸惑っていましたが、「須坂市民歌」を歌うことで自分たちの歌声を取り戻し、校歌の無伴奏のアカペラ混声四部合唱で勢いづき、他校の歌を聴く中で闘争心が芽生え、まずは混声三部合唱の「名づけられた葉」、そして「ヒカリ」の2曲で自分たちの想いを声高らかに発信しました。

「今年も東中はすごいね」「東中の歌を聴いていると、合唱は人数ではないことがわかる」「一人一人の本気さが伝わり、胸が熱くなった」とは、会場に引率できていた他校の先生方の言葉です。私たちも同感でした。

東中の先生方の目には、光るものが見えました。生徒たちの歌に感動しました。

3年生の歌声には、自分たちの想いが込められていました。歌うことに対する本気さが溢れていました。そして歌詞を正確に理解し、自分たちの想いを重ねて歌おうとする姿勢が、会場にいる人たちの心を揺さぶったのです。66名とは思えない声量、そして強弱をつけた豊かな曲想でした。「よくやったね、3年生!」「ありがとう、3年生!!」そんな気持ちでいっぱいになりました。

学校長が4月から言い続けてきた言葉に「小さな学校の大きな合唱」というものがあります。その言葉通りの歌唱であったと思います。これも東中の大切な「伝統」となりそうです。

この「市内中学校卒業学年親善音楽会」の様子は、11月12日(月)9:00・15:00・21:00の3回、そして11月17日(土)の15:00に「Goolight(グーライト)」(前:須高ケーブルテレビ)にて放映されます。メセナホールに響き渡った生徒たちの歌声、3年生の素敵な姿をぜひ、ご覧ください。



## ◇「メセナの風 コンサート」が開かれました ~プロの演奏にふれる~◇

芸術の秋です。11日(金)、メセナホールさんの企画で「メセナの風 コンサート」が行われました。

今回は弦楽器(ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・ハープ)を使ったコンサート、本物の楽器やその音色にふれることができました。演奏者は全員が「プロ」、様々なホールでコンサートに出演されている方々でした。そんな方々の演奏を、ほんの数メートルの距離で聴く事ができたこと、高価な楽器を身近にみることで、さわることができたこの体験は、とても貴重なことでした。約2時間のコンサート、様々な曲を織り交ぜていただき、落ちついた雰囲気鑑賞ができました。これからもこうした「本物にふれる体験」を大切に参ります。こうした体験を大切に考えていきたいと思えます。



